

特別企画 3月21日はバルブの日 ~日本のバルブ産業~

持続可能な社会の実現に向けて更なる飛躍を

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大が全世界の経済活動に大きな影響を及ぼしました。また、バルブ業界においても、コロナの影響に加え、原油価格の下落や民間企業の設備投資の抑制などにより、今年も厳しい状況が続くものと思われませんが、お客様のニーズに合った製品、テクノロジー、エンジニアリングを提供することこそが、この難局を乗り越える唯一の手段であると考えています。

少子高齢化等の問題を解決するために、安心・安全で働きやすい職場づくりと、IoT・AIの導入による自動化等によって新しい働き方への転換を進めるとともに、多様な人材を育成し、バルブ産業の認知度と魅力を高めていきます。

また、製品品質を高く維持することはもとより、エネルギーシフトや循環型社会への対応を通じ

て、環境負荷低減に貢献する取り組みも一層努めてまいり所存です。今後とも更なるご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



一般社団法人日本バルブ工業会 会長 堀田 康之

70
SINCE 1949
KITZ

見えるところも見えないところも
キッツはバルブで支えます。

KITZ 国内営業本部
東京支社 / (03)6636-1500 中部支社 / (052)562-1541 大阪支社 / (06)6541-1083
営業網 / 札幌・仙台・さいたま・東京・千葉・横浜・茅野・新潟・富山・静岡・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡

<https://www.kitz.co.jp>

資料請求番号 12103-02002

一時ストップ付きマイクロナノバブルシャワー ミストップ・リッチシャワー 水生活製作所 (岐阜県山県市)

「ミスト」「シャワー」2種類の水流からマイクロナノバブルが含まれたお湯を浴びることができる。その数、9.2億個/分(ミスト水流時)。一時ストップ機能で使いやすさとエコを実現。2017年グッドデザイン賞受賞。



資料請求番号 12103-02001

液体水素の安全供給を可能に 超高压液体水素適合バルブ フジキン (大阪市北区)

「超高压液体水素適合バルブ」は、液体水素の安全供給を可能にするバルブ。超低温・超高压下での耐圧性と気密性を保持し、大流量にも対応。水素ステーションにおいて、燃料電池自動車への液体水素の充填に役立つ。



資料請求番号 12103-02003

ハンドル回してスラッジ排出 洗浄式ストレーナ ワシノ機器 (名古屋市南区)

ハンドルを数回転まわし、バルブを開放することでスラッジを排出。差圧・目詰まりによる破損を防止し、カバーを開けずにスクリーン清掃が可能。メンテナンス時間を大幅に短縮し、生産性向上に貢献する。



資料請求番号 12103-02101

黒い水栓でこだわりの空間を演出 キッチン水栓 LIXIL (東京都江東区)

「タッチレス水栓ナビッシュハンズフリー」は、ワンランク上のこだわり空間を演出できるブラック色のキッチン水栓。光を反射せず吸収するマット調の美しい黒。水回りのアクセントとして空間を引き締め、部屋全体になじむ。



資料請求番号 12103-02103

被覆効果で漏れにくい ピラーEDP19パッキン 日本ピラー工業 (大阪市西区)

「EDP19 (No.4519)」は、炭素繊維を中心材として使用し、PTFE繊維で被覆したパッキン。PTFEの低摺動抵抗を活用し、自動調節弁での使用に特に適す。温度範囲は-29~260℃、圧力は10.3MPa (Class600)。



資料請求番号 12103-02102

粉体空気輸送切替用に最適 粉体用Y型3方ボールバルブ 日阪製作所 (大阪市北区)

「粉体用Y型3方ボールバルブ」は、分岐流路をY型とすることで圧力損失を減少し、粉体を滑らかに輸送して、耐摩耗性に優れる。変化に富んだ配管角度での対応が可能で、ソフトシート、メタルシート、いずれの対応も可能。



資料請求番号 12103-02104

TVE 株式会社 TVE
Challenge for the NEXT

新たな100年への挑戦を

私たち TVE は、1922年の創業以来、バルブ総合エンジニアリングの可能性を拓いてきました。電源構成のベストミックスに貢献する企業として、明るい未来の創造を目指し、新たな挑戦を続けてまいります。

<https://www.toavalve.co.jp/>

資料請求番号 12103-02105

日本のバルブ産業

～ニッポンブランドの代表格～

バルブ（弁）は液体や気体などを通したり、止めたりなど、流体を制御するための開閉機構である。水道やガス管といった身近な場所で使われるだけでなく、ビルや住宅設備、各種機械、電力、石油化学、造船、医療機器、半導体製造、航空・宇宙など、幅広い分野で用いられている。

一見、成熟した産業にも思えるが、バルブの進化がもたらす社会への影響は計り知れない。単なる流体のオンオフ切り替えにとどまらず、微妙な流量制御によって高度なモノづくりを支え、生産性を向上させたり、コスト削減に貢献したりしている。また、安全性を保つ重要な役割を担うことも少なくない。さまざまな用途に応じて仕組みや形状に独自の工夫を凝らす国内バルブメーカー。豊かな生活と高度な産業を陰で支えるその活躍は、ニッポンブランドの代表格といえる。

◆世界屈指の規模とバリエーション

バルブ産業は、世界で5兆円を超える市場規模を有する。自動車や機械、電機機器といった消費

財中心の市場には及ばないものの、さまざまな産業の根幹となる巨大な市場のひとつである。

バルブは用途が非常に幅広く、種類も多岐にわたる。用途に応じて材質や大きさも異なれば、圧力や精密さも違い、製造法や製造工程にも大きな隔りがある。それゆえ、あらゆるバルブをすべて網羅する総合メーカーは世界中のどこにも存在しておらず、各社がそれぞれの得意分野で製品開発を手がけている。

このような状況下、日本のバルブ産業は、従来からのバルブ需要に加え、半導体や医療機器などにおける最先端機器の複雑化に伴うバルブ需要の高まりなどにも後押しされ、市場規模は総じて右肩上がりの傾向で推移。国内での生産額が4700億円を超えた2017年度からはややピークアウトしたとはいえ、現在でも年間4600億円近い水準を維持しており、日本のバルブ産業は、生産額、バリエーション、先進性で他国を圧倒している。

また、日本バルブ工業会への加盟社だけでも賛助会員を含めて180社以上に及び、大手企業から中堅中小企業まで幅広くメーカーが存在。各社が個別の強みを持って、種類や用途に応じた優れた製品を提供できることが最大の特徴となっている。

これほど多様にバルブに対するニーズをほぼ全

てカバーできる国にはない。まさに、日本のバルブ産業はモノづくり大国の一端を担っているといえる。

◆住宅用から宇宙ロケットまで流体制御

バラエティー豊かな日本のバルブ産業だが、流体の中でも最も身近な存在である“水”を扱うメーカーの数がやはり圧倒的に多い。トイレや浴室、キッチン、洗面所など、住宅関連の水回りにおけるバルブや水栓は、住設機器にはなくてはならない存在だといえる。

そうした中でも、トイレや浴室、キッチン、洗面所など、住宅関連の水回りにおけるバルブや水栓を幅広く扱っているのが住設機器の最大手LIXILだ。センサーで吐水・止水できるキッチン用のタッチレス水栓や、浄水器を内蔵した水栓など、暮らしを快適にする付加価値を施した高機能商品を取り揃えている。また、給水管内の圧力を調整する定量流弁を用いたフラッシュバルブなど、トイレの複数同時使用時に起こる水勢変化を抑える工夫を施した製品を生み出すなど、ユーザーの使い勝手に配慮した製品群を数多く市場に送り出している。

一方、住設用から産業用までさまざまな水流制御のニーズに応じ、約6000点の商品ラインナップ

を揃えているのが、水栓・バルブの大手メーカーSANEIだ。2020年12月には東証2部への株式上場を果たした。同社は、単純に水量を調整するためのバルブにとどまらず、人々にとっての心地よさを考えながら、水と暮らしの理想の姿を提案。デザイン性に優れた水栓関連商品をブランド化させている。住設用を中心に節水や水音に配慮した高機能水栓の開発などを促進し、限りある水資源を効果的に扱える水栓バルブメーカーとして成長を遂げている。

また、日本のバルブ産業の躍進は、各社の技術開発の取り組みを抜きに語れない。たとえば、超精密な流れ（流体）制御技術で、世界トップランナーのフジキン。超微細なゴミさえ許されない半導体製造装置用の超精密バルブのほか、極低温の液体燃料を制御するロケット燃料用バルブなどを手掛ける。なかでも他社に先駆け国産化したロケット用バルブは、その後も日本の宇宙開発とともに技術革新を繰り返している。

実際、ロケットの液体燃料用バルブに用いられた技術は、水素エネルギー社会の到来を見据えて、今も進化を続けている。次世代の水素ステーション向けに活用できる超高压液体水素用バルブの開発に転用され、燃料電池自動車へ液体水素を安全に供給するための最新のバルブを生み出して

INAX 2021年4月発売

触らないからキレイ。

吐水止水の操作がいらぬ賢い水栓
ナビッシュハンズフリーに
ブラック登場!

高性能な浄水&交換お知らせ機能

カートリッジ交換時期をランプでお知らせします。17+2物質除去の高性能カートリッジを搭載しています。



ナビッシュハンズフリー
浄水器ビルトインタイプ
¥214,000(税別)

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで
<https://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトからご確認ください。

LIXIL Link to Good Living

資料請求番号 12103-02202

吐水・止水を音で操作できる

音声認識式水栓

SANEI (大阪市東成区)

「音声認識式水栓」は、音声認識システムAQUVOI搭載の水栓。市販のスマートスピーカー Google Home 及び Amazon Echoと連動させ、音声により、吐水・止水や定量止水が可能。台所仕事が両手を使えて快適に。



資料請求番号 12103-02201

タンク底に流体を残さない

トップハンドル型バルブ

平和バルブ工業 (東京都品川区)

「トップハンドル型」は、タンク底部から内容物の排出に適したフラッシュボトム・タンクバルブ。弁の上下動で開閉を制御し、粘性・固着・スラリーなど、制御困難な流体でも、タンク底への残留をさせない。



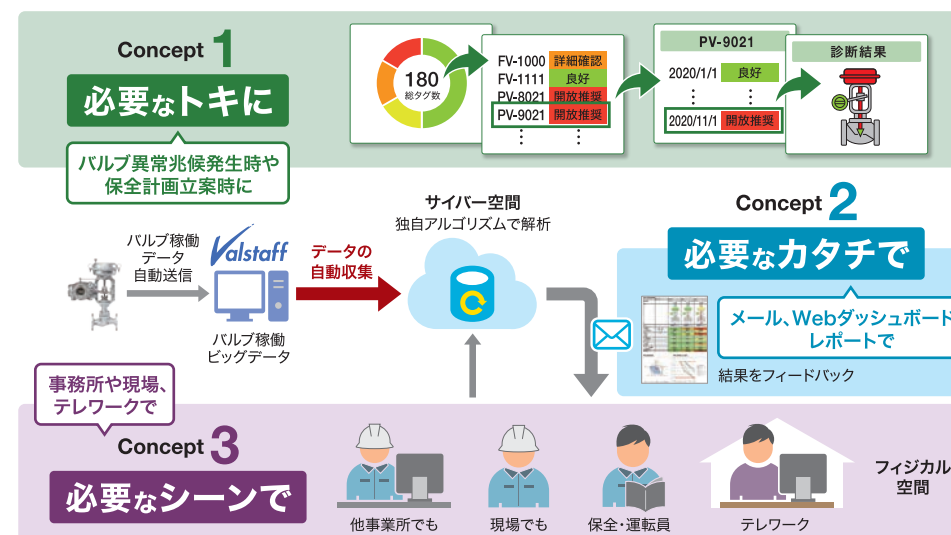
資料請求番号 12103-02203

バルブ診断はアズビルへ。生産設備で稼働するバルブを診断して安全確保。

Dx Valve Cloud Service

*「Dx」は、「Diagnosis(診断)する」の略称

Dx Valve Cloud Serviceは、バルブの診断結果を3つのコンセプトで提供



診断実績

石油、石油化学、化学、ガス、
鉄鋼、食品、社会インフラ、etc

導入効果

効果1

バルブが起因となる
装置停止の未然防止

効果2

バルブメンテナンスの
最適化(CBM)実現

効果3

お客様のバルブに関する
業務負荷低減

クラウドサービスの
セキュリティも万全

Dx Valve Cloud Service

詳しくはHPを検索

azbil アズビル株式会社

アドバンスオートメーションカンパニー
<https://www.azbil.com/jp/>

お問い合わせ
webinfo_aac@azbil.com



資料請求番号 12103-02301

る。他にも、超精密ながれ（流体）制御技術を活かした、国内では珍しいチョウザメの養殖事業や燃料電池用の超高压水素制御バルブの供給も行っている。1980年からIoTの先駆けとなる電子バルブを開発し、今なおAIやIoTなどの最先端バルブ技術を追求し続ける同社の存在は、日本の産業に欠かせない存在である。

◆海外需要の取り込みを積極化

日本バルブ工業会（JVMA）が発行したバルブ工業概況調査報告書によると、2019年度のバルブの生産額は4591億円。過去最高の4775億円となった2017年度に比べて3.9%下がった水準になる。だが過去10年以上にわたって年々増加傾向にあったことから、ややピークダウンしたものの、依然として生産額は高い水準にあることがわかる。

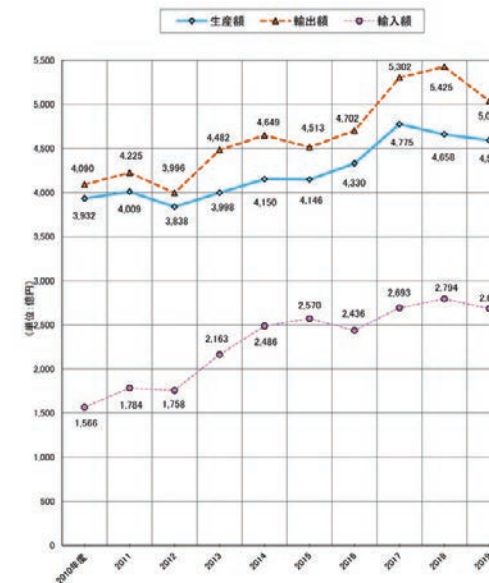
新型コロナウイルスの世界的な蔓延により開催が危ぶまれる2021年の東京オリンピック。だが、都市インフラや建設業界では数年前から需要を先取りした動き見られ、オリンピックを控えた首都圏の建設・インフラ需要などに牽引されて、国内需要は比較的に堅調な推移をしている。今後も各種インフラの老朽化対策もあり、一定の需要は見込めそうだ。その一方で、海外拠点からの輸入が増加基調にあることに加え、電力用や船舶用の需

要が先行き不透明なこともあり、国内需要が今後増え続けるという保証はない。

そこで狙い目となるのが拡大する海外市場だ。米中貿易摩擦によるブロック経済化への懸念はあるものの、急速な経済発展を遂げるアジアを中心としてインフラ需要の着実な伸長が見込めることから、多くのメーカーが海外需要の取り込みを積極化している。2019年度の輸出額合計は、5038億円。過去10年で最高を記録した2018年度の5425億円からはやや下がったものの、こちらも極めて高い水準での推移が続いており、10年前に比べて2倍近い輸出額水準へと増加している。

輸出先の相手国としては、アメリカを除けば中国や韓国、タイなどのアジア諸国が上位を占めている。アジアを中心とするインフラ需要の増加を背景に、日本のバルブ関連製品が海外に浸透し始めているのは明らかだ。多くのメーカーが、海外生産拠点を構築し、海外需要の取り込みを積極化している。海外からの輸入が着実に伸びているのも、バルブ各社の海外生産シフトが進み、現地拠点からの輸入が増えていることの表れだ。アジア各国の経済成長を日本のバルブ産業が下支えしていることがうかがえる。現地生産の加速と共に、日本のバルブ製品が海外で活用される機会は一段と増えていきそうだ。

バルブの生産額および輸出入額の推移



国内屈指の総合バルブメーカーであるキッツは、アジア、南米、欧州など世界各地に生産拠点を設け、現地ニーズにきめ細かく対応できるグローバルな生産体制を整えている。商品ラインナップは9万種類以上。流体のオン/オフ制御、自動制御、単体制御から複合ユニットまで、高付加価値領域での品揃えも充実させている。青銅や鋳鉄、ダクタイル、ステンレスなど、さまざまなバルブ

輸出入相手国 国別上位5カ国 (2019年度) (単位: 億円)

輸出先相手国		輸入先相手国	
1 中国	1,676	1 中国	754
2 アメリカ	852	2 アメリカ	490
3 韓国	471	3 ベトナム	357
4 タイ	303	4 ドイツ	190
5 台湾	193	5 韓国	145

素材を自社グループ内で製造できる高度な品質管理体制を構築。国内外からの多様な要望に応えるトップレベルの技術によって世界有数のブランドを確立している。

日本市場だけに囚われるのではなく、海外市場までも広く取り込んでの活動は、バルブ産業にとってもプラスとなろう。海外でのニーズに応え、海外からの参入によって刺激を受けるなど、お互いに切磋琢磨することで製品がより充実していく。これまで以上にバリエーションも増えていくはずだ。それによって市場はより活性化し、新たな需要も喚起されるだろう。

◆安全性や機能性の向上にも貢献

また、国内外を問わず、バルブ製品においては安全性の確保も重要なテーマとなる。バルブは、水だけでなく、ガスや石油、化学薬品などさまざまな流体を扱うため、エネルギープラントなどの

水栓に触れず声でアシスト! AQUVOI (アクボイ)



音声認識システム AQUVOI を搭載した水栓。感染予防の観点からも非接触の最先端水栓です。市販の Google Home (別売)、Amazon Echo (別売) を使用することで、声による吐止水や止水操作ができます。

- ・「水を出して」で水が出る
- ・「水を止めて」で水が止まる
- ・「水を〇〇秒出して」で水が〇〇秒間出て止まる
- ・「水を〇〇ミリリットル出して」で水が〇〇ミリリットル出て止まる



※ Google HomeはGoogle LLCの登録商標です。
※ Amazon EchoはAmazon.com, Incまたはその関連会社の商標です。

SANEI

SANEI 株式会社
https://sanei.ltd

資料請求番号 12103-02402

バルブソケット一体形 透明ダイレクト仕切弁 大和バルブ (東京都品川区)

「透明ダイレクト仕切弁」は、接続部を透明にすることで、接合状態の見える化を実現。バルブソケットが不要なバルブソケット一体形なので、施工時間を短縮し、狭い場所でも簡単に施工できる。耐震性にも優れた省施工・省スペースバルブ。



資料請求番号 12103-02401

高温高压弁のグローバルモデル K TYPE (玉型弁・仕切弁・逆止弁) TVE (兵庫県尼崎市)

「K TYPEバルブシリーズ」は、TVEとキッツのノウハウが融合したグローバルモデル。海外調達の部品をTVE国内工場に組立・試験を実施し、TVEの優れた高温・高压弁の技術を凝縮。圧力クラス1500lb、2500lb。



資料請求番号 12103-02403

高粘度流体やスラリー溶液に最適 ジャケット付きタンクバルブ 平和バルブ工業 (東京都品川区)

「ジャケット付きタンクバルブ」は、スラリー溶液などの高粘度流体の搬送に適したバルブ。本体を覆うジャケットが熱効率を向上。ジャケットを介して流体の排出に適した温度を保持するため、流体を速やかに排出可能。



資料請求番号 12103-02501

過酷な使用条件に最適 メタルシートボールバルブ 日阪製作所 (大阪市北区)

「メタルシートボールバルブ」は、ソフトシートでは対応が困難であった粉体、スラリー、高粘度流体、高温流体など、過酷な条件下での使用に最適。ボール及びボールシートの回転摺動部は、使用目的により豊富な硬化処理対応が可能。



資料請求番号 12103-02502

日本ピラー工業株式会社

総合シール部品メーカーとして
充実の製品ラインナップを展開!

日本ピラー工業のバルブ用
グランドパッキン



NIPPON PILLAR PACKING CO., LTD.
JRP http://www.pillar.co.jp/

資料請求番号 12103-02503

生産現場では、ちょっとした漏れも見逃せない。ひとたび事故になれば、大惨事につながるだけに、メーカー各社も安全性の向上のために最大限の努力を払っている。

例えば、2022年に創業100周年を迎えるTVE。2020年10月に東亜バルブエンジニアリングから商号変更した。海外展開で優位性を持つキッツと資本業務提携を行い、お互いの技術やノウハウを取り入れることでパワーアップを遂げた。同社は、戦前の船舶用バルブから、戦後は発電プラントを中心に、工業用バルブと安全弁の製造・販売を手掛けてきた。流体制御を担うバルブの仕組みは同じでも、同社の扱う製品は超高圧・高温下や極低温といった過酷な環境において、確実な制御が求められる製品が少なくない。それゆえ、外部動力が無くとも24時間容器の安全を守り続ける安全弁で、数多くの実績を挙げてきた。また、製品供給のみならず、国内発電所をはじめとする弁分解点検工事を軸にしたバルブメンテナンス事業にも力を注ぎ、国内電力プラントの安全確保と電力の安定供給に貢献している。

こうしたバルブの機能を発揮するために欠かせないのが、流体の漏れを発生させないためのパッキン、シール材といったバルブの構成部品群だ。特に厳しい流体制御が必要な半導体、航空宇宙、

原子力エネルギーなどの分野では、これらシール関連製品の品質がバルブの性能を左右することになる。この分野で世界有数の実績を持つのが**日本ピラー工業**。電力、石油精製・化学、半導体・液晶製造、土木建築など、幅広い分野でグランドパッキン、メカニカルシール、ガスケット、フッ素樹脂製品などのシール関連製品を供給。設計・加工領域だけでなく、材料を含めた技術開発を駆使して高品質なシール関連製品を実現している。

一方、空調制御で知られるビルシステムカンパニーであり、制御・計測機器メーカーの大手である**アズビル**。同社はその高度な制御技術に支えられたコントロールバルブ（調節弁）のメーカーでもある。高い信頼性を備えた調節弁と、耐久性や利便性に優れたスマート・バルブ・ポジションナを中心とした製品群で、幅広い業種のニーズに応じる。化学工場における腐食性流体の制御や、発電設備の特定アプリケーションの制御など、様々な特定用途専用の調節弁に対応。最新のHARTプロトコルやFDT規格に対応し、調節弁の診断機能を充実させたスマート・バルブ・ポジションナなども取り揃える。

◆オンリーワンの強みを発揮

水生活製作所は、水栓製造発祥の地といわれる

岐阜県山県市に本社工場を置く、1954年創業の水栓・浄水器メーカーである。60年以上磨き続けたノウハウを元に、アイデアと技術で水まわり製品をつくることに定評があり、「MIZSEI」のブランドで知られる。化学物質に敏感な人から高い支持を受ける除塩素シャワーや、マイクロナノバブルが含まれた快適でエコな水流を放出するシャワーなど、人々の生活に根差した水まわり製品を生み出し続けている。

大和バルブは創業100年を越す老舗のバルブメーカーだ。青銅・黄銅バルブ、鋳鉄バルブ、鍛鋼・鋳鋼バルブ、ダクタイル鋳鉄バルブ、ステンレスバルブなど、信頼性の高い産業用バルブを作り続けてきた。同社では鋳鉄工業や青銅製造工場などを操業しているため、青銅や黄銅、鋳鉄など、幅広い金属材質に対応することが可能だ。それゆえ同社のバルブは水道管やガス管を始めとする都市社会のインフラ設備として街中のあらゆる場所にも用いられている。快適な都市社会を創造するために、その一翼を担う建築設備用バルブを生産していると言える。同社のバルブは丈夫で耐久性に富むだけでなく、耐火性や耐震性などにも優れる。人の接触や振動による誤作動への防止にも配慮があり、都市インフラを支えてきた安心・安全へのノウハウが詰まっている。

創業120年を越す**平和バルブ工業**は、フラッシュボトムタンクバルブやジャケット付タンクバルブと

いったタンクバルブの専門メーカーだ。タンクバルブは、タンクと一体となってタンク内の流体を搬送する精密なバルブ。温度や流体圧力、腐食性や粘性など、タンクの内容物に合わせた設計が必要となる。同社の製品はバルブ排出量が100%になるように設計されており、タンク内溶液を短時間に多量排出できる。排出後はタンク内に流体が残留しないため、スラリーや高粘性流体などを扱う業界では、必要不可欠のバルブと言える。

一方、産業用機械メーカーであり、プレート式熱交換器や染色機械のシェアでは国内首位にある**日阪製作所**。同社はボールバルブの生産でも高いシェアを誇り、優れた性能のバルブを生み出している。中でも搬送が難しい粉体やスラリー、高粘度流体、高温流体といった過酷な条件下でも使用が可能なボールバルブの製造に優れ、高い信頼を得ている。液体・気体・蒸気・粉粒体など、様々な性状の流体から、高粘度・高温・低温・高圧など、過酷な条件において多様化する要望に応えることが可能だ。化学・食品・二次電池・環境・電力・鉄鋼・ファインケミカル業界など、幅広い用途で同社のボールバルブが使用されている。

一方、**ワシノ機器**は、高圧ガス設備などの特殊分野向けに高性能なストレナやサイトグラスなどを製造し、バルブを含めた流体関連機器に優れ

工業用バルブをイメージしたデザイン水栓

MIZSEI **ウォーターワークス**

手洗い用と
散水用の
2口水栓

ホースが
絡まりにくい
バルブ型ハンドル

植物に
なじみやすい
錆肌



GOOD DESIGN
AWARD 2019 **グッドデザイン賞 受賞**

Mizsei 株式会社 水生活製作所

本社・高富工場
〒501-2104 岐阜県山県市東深瀬94-2
TEL:(0581)23-4123 URL:https://www.mizsei.co.jp

HPはこちらから



資料請求番号 12103-02602

空気圧力センサ搭載 ポジションナ

アズビル (東京都千代田区)

スマート・バルブ・ポジションナ「700シリーズ」は調節弁の動作を空気圧力センサで検知し、作動不良前にバルブ不調を捉え、調節弁メンテナンスサポートシステム「Valstaff」と組み合わせ稼働データを蓄積・傾向監視。



資料請求番号 12103-02601

編組補強により丈夫で長持ち ピラーEDP15Pパッキン

日本ピラー工業 (大阪市西区)

「EDP15P (No.6315CL-EDP15P)」はインコネル線で補強した特殊膨張黒鉛編糸で編組したパッキン。温度範囲は-270~450℃(パッキン部温度350℃以下)、圧力は43.1MPaでクラス2500領域でも単体使用が可能。



資料請求番号 12103-02603

電源工事不要でリフォームに対応 タッチレス水栓ナビッシュ

LIXIL (東京都江東区)

汚れた手で水栓金具を触りたくない。センサーに手をかざすだけで吐水・止水ができるタッチレス水栓は、「触らないからキレイ」。リフォームで要望が高かった電源工事不要の乾電池式を導入。浄水器付きもあり、おうち時間も満足。



資料請求番号 12103-02701

屋内なら床上・床下どこでも設置可能 通気番スイング

キッツ (千葉市美浜区)

通気管の外径と近いコンパクトサイズとして好評の「通気番スイング」を、低位兼用にリニューアル。低位での使用も可能となり、1台2役、伸頂・低位兼用(屋内専用)を実現し、設置場所の自由度UP。屋内なら床上・床下どこでも設置可能。



資料請求番号 12103-02702

大和バルブグループの総合力を生かし、特殊製品やカスタマイズ品などお客様の課題を解決する製品をご提案・ご提供いたします。



株式会社 **大和バルブ**
www.yamatovalve.co.jp
東京都品川区西品川1-1-1 住友不動産大崎ガーデンタワー1F
TEL:03-3492-6221/FAX:03-3492-5470



Safety & Security
-安全・安心対策製品-
リミットスイッチ付バルブ



資料請求番号 12103-02703

た技術を持つ。モノづくりにおけるこだわりから、1960年の創業以来、流れにやさしく、長持ちするという鋳造製の特長を生かした高品質の製品を世に送り出している。たとえば、ストレーナはバルブやパイプの内部に設置され、液体から固形成分を取り除くために用いる網状の器具だが、同社の手動洗浄式Y形ストレーナはボディが丸みをおびた流線形をしており、流体の圧力損失が少ない構造になっている。ラインを止めることなくストレーナの清掃が可能で、メンテナンスの省力化が可能のため、ランニングコストも低減できる。複雑な形状をコンパクトに一体成型できる高度な鋳造技術を用いた同社ならではのストレーナと言える。

各社が製造するそれぞれのバルブ製品に、オンリーワンの強みが発揮されている。

◆未来へ向けて産業連携を強化

これまで日本のバルブ産業は高度なモノづくりの一翼を担ってきた。だが、激変する世界経済を見据えて、今まで以上に競争力を高める取り組みが必要となる。そこで日本バルブ工業会では、2020年以降のバルブ産業の発展に向けた中長期の活動計画「V2020」を策定。「技術・技能の向上」「人材の育成」「環境配慮と安全強化の推進」「広報活

動の推進」を大きな柱とし、アクションを強化している。中でも、少子化に伴う若手の採用難や技術者の高齢化などもあり、人材の確保と育成は喫緊の課題と言える。

同工業会では、バルブ産業の認知度向上やイメージアップを図るため、学生論文コンテストや技術力コンテストなどを開催。また、円滑な技術伝承を可能にし、技術力向上を支援するため、研修会を積極的に実施し、表彰制度も取り入れている。さらに、業界内のネットワークを強化し、部材調達のために部品関連業界とのネットワークも構築。新材料、新技術、環境対策などの技術革新にも対応できる仕組みを整えている。

こうした甲斐もあり、バルブに関する技術が体系的にまとめられ、技術伝承のための教育システムも整備されてきた。バルブに対するイメージも従来から徐々に変化し、バルブという言葉は高度な制御システムを想起するものとなりつつある。

バルブ産業全体が連携して競争力を高める努力によって、ニッポンブランドの将来に明るい兆しが見えそうだ。

誤作動防止で安全・安心対策

ロック機構付きボールバルブ 大和バルブ（東京都品川区）

バネを利用したロック機構付きレバーハンドルの採用により、指一本でロック解除が可能。常時開や常時閉の確実な固定が必要な個所のほか、誤作動防止に貢献。振動による誤作動や、接触などによる人為的誤作動を防止したい箇所に最適。



資料請求番号 12103-02901

半導体製造に欠かせない 高精度流量バルブ フジキン（大阪市北区）

「半導体製造用高精度流量バルブ」は、ダイヤフラムのリフトを微調整して、半導体の製造に必要な有機金属ガスの流量を±3%以下という高い精度で流すことが可能なバルブ。設置面積を従来比でほぼ半減できる。半導体製造に役立つ。



資料請求番号 12103-02902

バルブ業界初のバルブ専門サイト バルブソリューション TVE（兵庫県尼崎市）

TVEがリリースするバルブ専門サイト。バルブ関連の「バルブソリューション」、鋳鋼技術関連の「鋳鋼技術ラボ」、新サービス受託試験「テストラボ」の3つのウェブサイトで情報提供。
<https://www.toavalve.co.jp/>



資料請求番号 12103-02903

120年培ってきた技術を礎に、

ユーザー様と共に液体制御の問題解決へ



HEIWA VALVE

FLUSH BOTTOM TANK VALVE

〈主要製品〉

- ◆ジャケット付きタンクバルブ
高粘度流体/スラリー溶液
- ◆温度計付きタンクバルブ
タンク内温度測定機能付与
最深部の温度測定
- ◆ペローズシールタンクバルブ
外部漏れの防止、液体純度の保持
- ◆フッ素樹脂ライニングタンクバルブ
耐食/金属イオン溶出防止/耐浸透性
強アルカリ/耐フッ酸/帯電防止など

それぞれのニーズに最適な、「一品一様」に全力で取り組む

平和バルブ工業株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-2-11
TEL:03-3493-5855 (代表)
FAX:03-3493-5858

<http://www.heiwa-valve.co.jp/>



資料請求番号 12103-02801

2020年 販売開始

手動洗浄式のここが便利!

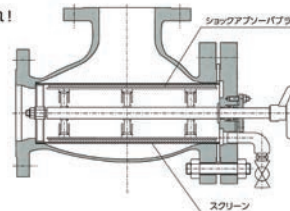
- カバーを取り外さずにスクリーンの清掃が可能!
- ①メンテナンス時にラインを止めなくてもよい。→連続運転可能。設備の生産性向上!
- ②分解作業が無し。液抜きも不要。→ランニングコストの大幅な削減!
- ③高所など作業困難な場所でも簡単作業。→重労働・危険作業からの解放!
- ④流体に触れずにメンテナンスが可能。→安全・安心でクリーンな作業を実現!

流れにやさしい鋳造製!

- 本体材質:ダクタイル(FCD450)
- 丸みのあるデザインでスムーズな流れ!
- スクリーン全体を有効活用!

スクリーン

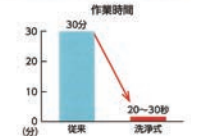
パンチング



※T形ストレーナ.....配管コーナー部、L字フロー部に使用。

ランニングコストの大幅な削減が可能!

- SPEEDY.....作業時間が短い!
- SAFETY.....作業が安全!
- SIMPLE.....作業が簡単!



UW ワシノ機器株式会社
WASINO <http://www.wasinokiki.co.jp/>

本社・工場 〒457-0076 名古屋市南区道合町3-36
TEL:052-822-8726(代表)
FAX:052-822-8714
E-mail:nagoya@wasinokiki.co.jp

資料請求番号 12103-02802

Speedy Offer Solution 迅速提案解決

汎用品から特殊品まで、
ボールバルブに関する
お客様の“SOS”は
HISAKA が解決
します

株式会社 日阪製作所
バルブ事業本部

- ISO14001 認証登録事業所
- ISO9001 認証登録事業所
- ISO45001 認証登録事業所
(鴻池事業所)
- 高圧ガス大臣認定試験者事業所
- API 表示認可事業所

営業拠点

●大阪営業課 〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2丁目12番7号(清和梅田ビル20階)
電話:(06) 6363-0050(代) FAX:(06) 6363-0162
●海外営業課 〒578-0973 大阪府東大阪市東鴻池町2丁目1番48号
電話:(072) 966-9651(代) FAX:(072) 966-9652
●東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目19番8号(京橋OMビル2階)
電話:(03) 5250-0770(代) FAX:(03) 6324-3854

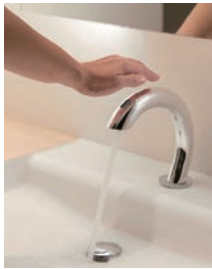
●千葉営業所 〒290-0081 千葉県市原市五井中央西1丁目23番地6(ジュリオ齊藤ビル2階)
電話:(0436) 20-1660(代) FAX:(0436) 20-1661
●名古屋支店 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1丁目12番17号(富士フィルム名古屋ビル12階)
電話:(052) 217-2493(代) FAX:(052) 217-2494
●北九州支店 〒802-0081 福岡県北九州市小倉北区紺屋町9-1(明治安田生命小倉ビル12階)
電話:(093) 531-1151(代) FAX:(093) 531-1152

資料請求番号 12103-02904

非接触操作で感染予防に 2センサータイプ自動水栓

SANEI (大阪市東成区)

「EY5030-13」は、吐水口の下面と上面の両方にセンサーを備えた2センサータイプ自動水栓。手をかざすだけ・近づけるだけで、非接触で吐水・止水が可能のため、衛生的。触らずに水が使えて、感染予防に役立つ。



資料請求番号 12103-03001

生産設備の安定稼働・保安力強化 バルブ診断システム

アズビル (東京都千代田区)

調節弁メンテナンスサポートシステム「Valstaff」は、同社のスマート・バルブ・ポジションで検出した稼働データの蓄積・傾向監視を実現している。稼働データはDx Valve Cloud Serviceに提供され高度な診断を可能とする。



資料請求番号 12103-03002

除塩素能力76,000 ℓ 除塩素シャワーJOWER

水生活製作所 (岐阜県山県市)

「JOWER」は、MIZSEIブランドのロングセラー商品。機能や除塩素能力が数年に1度見直され、最近では除塩素能力76,000 ℓを販売。フィルターの交換頻度は12ヶ月。アトピー体質や化学物質に敏感な方からの圧倒的な支持をもつ。



資料請求番号 12103-03003

両流れ対応の高耐久シート 二重偏心バタフライ弁 キット (千葉市美浜区)

ステンレス鋼製二重偏心バタフライ弁「UHB」は、独自のシート形状による両方向での優れた封止性、耐久性を実現。市販の配管ガスケット (うず巻き形も可) にも対応が可能で、シート交換も短時間でできる。現場作業の軽減に貢献する。



資料請求番号 12103-03004

フジキンの
オープンインボーション
& インボーション

水素⁺

水素社会

ながれ

ながれ(流体)制御

ヤ万博

大阪・関西万博

プラス

三V (下町……の)
フジキン

イコール FUJIKIN CARE

www.fujikin.co.jp

ありがとうございます。おかげさまをもちまして

2020年 第17回
モノづくり
部品大賞
17年連続受賞!

高精度
流量バルブ
機械・ロボット
部品賞受賞!!

資料請求番号 12103-03005

信頼され成長する
バルブ産業へ



正会員企業 114社
賛助会員 66社



<https://www.j-valve.or.jp/>